

あすかい

いわき市立上遠野小学校

平成29年 7月13日(木) No.7

校長 林 弘美

重点目標 基本的な学習習慣を身につけ、生き生きと目標に向かって努力する子どもの育成



いわき市小学校陸上大会 第4ブロック大会 自己新記録更新を目指して

陸上大会第4ブロックの入賞者 (総合8位まで)

- ◆ 100mB女子
第7位 有賀佳乃子 15秒35
- ◆ 100mB男子
第4位 荒川 大地 14秒31
- ◆ 80mハードル女子
第8位 生田目樹里 17秒43
- ◆ 走り幅跳び女子
第2位 大泉さいか 3m37cm
- ◆ 走り高跳び女子
第8位 大竹 結里 1m00cm
- ◆ 走り高跳び男子
第5位 荒川 祐人 1m20cm
- ◆ ソフトボール投げ男子
第2位 生田目 優 48m99cm
第4位 林 俊 璃 43m54cm
第6位 高橋 雅昭 39m90cm
- ◆ 4×100mリレー女子
1組第3位 62秒97
有賀佳乃子 生田目樹里 若松恭圭
羽入芽唯 蛭田さくら 菊池柊花
- ◆ 4×100mリレー男子
1組第2位 59秒33
荒川大地 松本祐希 荒川祐人
瀬谷 翼 高橋雅昭 鈴木風汰

6月27日(火)いわき市営陸上競技場において、今年度の第4ブロック小学校陸上大会が行われました。当日は晴天に恵まれ、とてもよい環境の中、本校6年生も欠席児童ゼロで全員参加することができました。

6年生は各競技に分かれてこの日に向けて練習をしてきました。陸上の得意な子、そうでない子もいると思いますが、体力向上に向け、自分の今までの記録をこの大会で更新するという目標に向かって努力しました。あきらめないで自分の力を出し切る、その経験が大切です。担任の前田先生をはじめ、教頭先生、岡部先生、大平先生の指導を受け、5年生の児童も一緒になって練習しました。6年生は立派な態度でがんばってくれました。それぞれ自分の記録は更新できたでしょうか。ご苦労様でした。

遠野町連合PTA球技大会



7月9日(日)には、遠野町連合PTA球技大会が行われました。市民グラウンドの炎天下でソフトボールと上遠野高校体育館でバレーボールの熱戦が繰り広げられました。結果はソフトボールは第2位、バレーボールは一回戦敗退となりましたが、PTAの親睦が図られた楽しい球技大会でした。出場者の皆さん、ご苦労様でした。



ALTのタナナ先生 お世話になりました。

外国語活動の授業で英語を教えてくださいましたタナナ先生がふるさとへ帰られます。七夕の日に、タナナ先生とお別れ会を開きました。タナナ先生、お世話になりました。お元気で。



夏に向けて 救急救命・心肺蘇生法の研修

夏は海やプールなどの水の事故や熱中症、その他の事故が多発する季節です。いざというとき命を救うために何ができるかということは、大変重要なことです。

学校では授業参観後、消防署員を招いて救急救命・心肺蘇生法について研修をしました。私は、倒れている子が我が子だったら！と思って心臓マッサージやAEDの操作を研修しています。保護者の方々には、プールの監視もお願いしています。研修が生かされるような事故が無いことを祈りますが、児童の安全確保について、よろしくお願いいたします。



用務員室井さんが プールの足洗い場を作ってくださいました。

水道のホースを穴をたくさん開けた塩ビ管につなぎ、シャワーのように水が出てくる仕掛けです。今まではホースから出てくる水で足を洗っていましたが、これなら一度に大人数の児童が足を洗うことができます。こういう施設の不具合は、市の予算の方ではなかなか手が回らないのですが、学校で創意工夫をして直したり作ったりしています。

それにしても室井さんのアイデア、素晴らしい。ありがとうございます。



校庭の雑草が猛威を振るっています。

自然の力はすごいもので、校庭では雑草が素晴らしい生命力を発揮し、絨毯のようにつながってきています。用務員荒川さんや室井さんさんも刈ったり削り取ったり、塩水をかけて枯らしたりと手を尽くしていますが、到底かないません。(学校は除草剤を使えません)

校庭でひととき存在感のあるオオバコだけでも取りたいと、私は朝、草削りで草むしりをしています。

そんなことをしながら、『ハチドリのひとしずく』だな。』と思いました。私が草むしりをしても、焼け石に水、何の足しにもならないが・・・。

『ハチドリのひとしずく』というお話をご存じですか？南米アンデス地方、エクアドルに伝わる古い民話です。

このあと、お話ではハチドリの姿に心を動かされた動物たちが、自分のできる方法で森の火事を消そうと試みます。

このお話は、ボランティア精神の話とかエコの話、環境問題の話とも言われていますが、私が心に一番グッとくるのは、「自分の力ではどうにもできないと分かっても、やらずにはいられない」というところです。それが笑われたり、徒労に終わったりしたとしても、自分はやらずにはいられなかった、というところです。

8月20日には、PTA奉仕作業があります。きっと暑さの厳しい日になると思います。校庭は学習の場、教室と同じと考えています。保護者の皆様の力で雑草の猛威に打ち勝てたら・・・とっております。

よろしくお願いいたします。

ハチドリのひとしずく(抜粋)

森が燃えていました

森の生き物たちはわれさきにと逃げていきました

でもクリキンディという名のハチドリだけは

行ったり来たり 口ばしで水のしずくを一滴ずつ

運んでは 火の上に落としていきます

動物たちはそれを見て

「そんなことをしていったい何になるんだ」

と笑います

クリキンディはこう答えました

「私は、私にできることをしているだけ」

(続く)